



大村美容専門学校のスタジオを借りて、1日限りのヘアサロンがオープン。10時開店から14時30分の閉店まで、老若男女、大勢の方にご来場いただきました。待ち時間など、ご迷惑をおかけした皆さん、ごめんなさい！



協力サロン・美容師のみなさん

ヘア・ヌーダ（城南区友線亭5-10 TEL092-715-2770）
 エトワール（中央区長浜2-3-1 TEL092-711-1738）
 ウェストパーク（中央区荒戸2-4-18 TEL092-781-3285）
 ピーチ（中央区大名1-8-33内山55ビル301号室
 TEL092-725-2732）
 アングル（早良区西新5-1-35-2F TEL092-846-3335）
 あとリエen（城南区油山2-7-14 TEL092-801-6040）
 千金美和子さん
 大村美容専門学校の先生方



会場提供

学校法人 大村文化学園



協賛・協力

株式会社サンコール（シャンプー・リンス協賛）
 グリーンコープ生活協同組合ふくおか
 （特活）NGO福岡ネットワーク（FUNN）

● アンケートより ●

- ・素晴らしい企画だと思います。私も参加できてうれしいです。（お客様の声）
- ・とても丁寧にカットしていただいて、仕上がりもすばらしかったです。（お客様の声）
- ・毎回やり終えるたびに充実感が味わえるので、これからもずっと続けていきたいです（参加スタイリスト）
- ・誰かのためにやるってことは本当に気持ちいいです。もっと人の役に立てるような人になりたいです。（参加した学生ボランティア）

僕たちスタイリストの技術が、誰かの命を救うって素敵ですね。お客様に喜んでいただけてイイコトができるし、集まった寄付が顔の見える支援に使われるので信頼しています。ご来場下さった皆さま、本当にありがとうございました。次回もどうぞお楽しみに！

来場して下さったお客様

157 名

協力して下さった美容師さん

27 名

参加して下さった
大村美容専門学校の学生ボランティア

25 名

みんなの力で
集まった寄付総額

167,179 円

発起人・スタイリスト
リーダー
井上充昭さん
(hair Nu-DA)



3月27日、ブレスト州立内分泌診療所のアルツール医師へ、井上さんよりイベントの協力者名簿と寄付目録を贈呈しました。

事務局日誌より

主な活動報告



いろいろなことが起こる事務局の日々を一部ご紹介。活動の様子は、ホームページの「事務局スタッフブログ」でも紹介しています♪

<http://www.cher9.to/>

◆11月23日（金祝）

日吉台キリスト教会バザー
会員さんご紹介で、北九州市の日吉台キリスト教会バザーにて、チエルノブイリ支援コーヒー・紅茶と、ベラルーシの福祉工房「のぞみ21」の手作り雑貨を販売。雑貨がかわいい！と好評を得て、たくさんの方に買い上げいただき、ありがとうございました。



かわいいと人気の雑貨たち

◆11月24日（土）

マトリョーシカ絵付け会
福祉工房「のぞみ21」より入荷した無地のマトリョーシカに絵付けをしよう！というワークショップを開催。世界にひとつだけのオリジナル・マトリョーシカが次々と誕生しました。今年6月にも開催する予定です。どうぞお楽しみに！



どんな顔にしようかな♪



報告をする山田さん

◆11月24日（土）

ベラルーシ検診団・調査団帰国報告会
昨年10月にベラルーシ共和国を訪問した調査団による帰国報告会を開催。ロシア語医療通訳・コーディネートターの山田英雄さんより、検診の報告や世界の核被害の実態など最新の現地事情を伺いました。今回も実り多き検診団派遣でした。

◆2月21日（土）

2009年度通常総会
古賀事務所にて総会を開催。昨年度の事業及び収支決算報告と今年度の活動計画、予算・運営体制について協議を行いました。新年度も会員の皆さんと共に、現地から必要とされる支援活動が続けてまいります。詳しくは、10・11ページまたはホームページをご覧ください。



総会でたぐいま協議中

◆3月21日（土）

第4回びおフェスタ
福岡NPO共同事務所びおとーぷ主催のイベントにてブースを出展。コーヒーや福祉工房「のぞみ21」の雑貨を販売しました。「マトリョーシカ、かわいい！」と大好評でした。常連のボランティアさんやNGO仲間からも、お手伝い、ご支援をいただきました。



コーヒーも好評でした♪

今後のイベントスケジュール

春から初夏にかけて、催し物が目白押し。
ご参加お待ちしております♪

参加者
募集中。

- グローバルフェスタinくるめ
2009年 **5月17日**（日）10：00～16：30
え～るピア久留米（久留米市諏訪野町1880-8）
- のぞみ21ほか チャリティショップ
2009年 **5月23日**（土）14：00～17：00
古賀事務所（古賀市駅東2-6-26パステル館203号）
- マトリョーシカ絵付け会【要予約・定員10名】
2009年 **6月27日**（土）14：00～17：00
古賀事務所（古賀市駅東2-6-26パステル館203号）
- ベラルーシ刺繍カフェ【要予約・定員10名】
2009年 **7月25日**（土）14：00～17：00
古賀事務所（古賀市駅東2-6-26パステル館203号）

筑後方面の方、
どうぞお楽しみに♪

全品なんと3割引！
新商品・掘出し物も。

毎年大人気の講座！
マトリョーシカ¥1000

ベラルーシ伝統模様を
クロスステッチ♪

ベラルーシ
料理

クロス
ステッチ

チャリティ
ショップ

マト
リョーシカ
絵付け



- 【広島】エレーナ医師来日報告会 **5月24日**（日）16：00～18：00 広島市まちづくり市民交流プラザ

特別企画♪

私も応援しています！

会員さん 紹介コーナー

Vol.4

このコーナーでは、チェルノブイリをともに支えたいという会員の皆さまより、活動への思いや現地へのメッセージをお聞かせいただきます。

取材／三島、寺嶋

本日の会員さん

福井 初子さん
＜福岡県古賀市＞

今も大好きなチェルノブイリ支援コーヒーを手に。

知人の紹介がきっかけ。地道な活動に共感

活動を知ったのは1998年。私たちの「企業組合ワーカーズみんと」が、古賀に店舗を持ち、活動を始めた頃です。

地域の女性たちで、十年余り前まで、グリーンコープ花鶴店の中で弁当とお惣菜の店を営んでいました。働くお母さんや地域の方たちが安心して食べられる、体にいいものを届けたいと考えたためです。その後花鶴店が閉店することになった時、活動を続けようという女性5人で、配食と定食の店「みんと」を新たに立ち上げました。

お店のオープンまでは、さまざまな苦労がありました。店舗探しと合わせ大変だったのが、資金集め。5人で出資した300万円に、賛助会員さんから無利子で融資いただいた資金とで、1998年に開店にこぎつけました。それでも運営は苦しく、当初は人件費すら出ない時期が続きました。

開店した頃、資金集めも兼ねて、(株)ウィンドファームから有機コーヒー・紅茶を仕入れ、店頭販売と定食時に出していました。ウィンドファーム代表の中村隆市さんとは、同じ食の問題に取り組んできた古い知人。私たちは、中村さんの会社や焙煎工場を見学し、コーヒー農場での栽培の様

子、中村さんが取り組まれている活動についてお話を聞かせていただきました。

その中村さんが、特に熱心に語ってくれたのが「チェルノブイリ」のことでした。

中村さんは、当時チェルノブイリ医療支援ネットワークで運営委員をされていて、一緒に支援する仲間にならないかと紹介されました。知り合いが頑張っているのを知り、活動内容も信頼できると感じて、それから会員になりました。今思えば、中村さんに出会わなければ、ここまでチェルノブイリの支援を続けることもなかったかもしれませんね。

「みんと」では、一人暮らしの高齢者や産前・産後のお母さん、一般の家庭、事務所向けに、月2900食ほどのお弁当作りと食堂経営をしています。食材は、地元農家から直接買い付けたり、添加物や農薬などをあまり使っていないものを使ったりしています。運営は相変わらず厳しいのですが、食の面から地域の皆さんの暮らしを守っていききたい。そう考えています。

チェルノブイリ医療支援ネットワークが古賀市に移転するという記事を読み、楽しみにしていました。そうしたら、移転後の

通信を読んでびっくり！「みんと」の店舗から歩いて5分ほどの、すぐ近くだったからです。移転後に早速挨拶に行ってきた。時々事務局に立ち寄らせていただいています。事務局の方がいつも明るく迎えて下さるのがうれしいですね。

通信を通して伝わってくるのは、放射能のある中で生きていけないといけないという、被災地の現実。あの時、日本にも放射能が飛んできたことを思うと、自分だけ良ければいいという話ではないと思います。

世間から大きく注目されることはないけれど、コソコソと、地道に地味に活動を続ける：チェルノブイリ医療支援ネットワークのそんな姿は「みんと」の私たちと似ているかもしれません。「続ける」ことの大切さを感じます。現地からの感謝や成果をうれしく思うし、被災した子どもが大きくなってまた別の問題が生まれてきている状況も気になります。これからも、同じ古賀で「地味に」頑張る団体として(笑)、応援していけたらと思います。(談)

「企業組合ワーカーズみんと」連絡先
電話 092-942-1313 4



作文集『わたしたちの涙で雪だるまが溶けた』より

イーゴリ・マロース(男)
第四中等学校11年生 ショクロフ町



祖母の住むマリノフカが汚染のひどいところだということを、当時はまだ誰も知らなかった。そこはずっと昔から、野生のナシの木があった。

僕のいとこのナジエージダはこのナシの木が好きだった。彼女は日記を書きはじめ、日記には、その後腫瘍専門病院での苦しみがかかることになる。僕はこの勇氣と真の崇高さが記されたナジエージダの日記の、最後の数日分をここに紹介したい。

三月一日／第十二号室の男の子たちが、春のお祝いを言いやつてきた。通りにはまだ雪が残っていて、彼らは雪だるまをつくり、病院の大きな盆にのせて私たちの病棟に持ってきてくれた。雪だるまはすばしやかだった。それをつくったのは、トリーヤに違いない。トリーヤはみんなの気分を盛り上げようとしたのだ。「だって、春が始まったんだから！」その雪だるまのそばにはメッセージがあった。「女の子たちへ。みなさんにとって最後の雪です！」と。「なぜ最後の雪？本当に最後の雪？」私たちは、ひとりまたひとりと泣きながらたずねた。

雪だるまは少しずつ溶けた。それは私たちの涙で溶けてしまったように思えた。(部分)

日時：2009年2月21日(土)16:00～18:00
場所：チェルノブイリ医療支援ネットワーク古賀事務所

2009年度総会報告

詳細はホームページにも掲載しています。
http://www.cher9.to/kako_katudo.html

2008年度事業報告

【海外事業】

●プレストにおける第8回検診団・第28次調査団の派遣(10月5日～10月16日)

◇期間：2008年10月5日～10月16日

◇メンバー：清水一雄(医師/日本医科大学)、村瀬幸宏(臨床検査技師/日本医科大学付属病院病理部)、武市宣雄(医師/広島甲状腺クリニック)、野宗義博(医師/済生会広島病院)、篠塚恵理子(研修医/日本医科大学付属病院)、大内崇弘(日本医科大学4年生)、山田英雄(ロシア語医療通訳・コーディネーター)、山口英文(チェルノブイリ医療支援ネットワーク理事) 以上8名(敬称略)

◇支援

・ベラルーシ赤十字：移動検診車「雪だるま2号」維持費1500ドル

・プレスト州立内分秘診療所：細胞診用器具(スライドグラス等)、現地調達医療器具・試薬購入費2000ドル

・ビテフスク州立内分秘診療所：カプラー、ニードルガイド

◇検診：10月8～10日の3日間で53名の患者を診察。結果は悪性4名、悪性の疑い3名、良性・悪性鑑別困難12名、良性変化33名、検体不適0名。

●被災者と障がい者による現地福祉工房「のぞみ21」支援

【雑貨の仕入、取材、販売、商品開発など】

福祉工房「のぞみ21」商品の仕入、取材。寄付金2200ドル(2007年10月～2008年8月分の「のぞみ21カンパ」)を贈呈。

●母子を支援する現地NGOコンフィデンス」支援プロジェクトの支援金900ドルを贈呈。

【国内事業】

●報告会、イベント等の開催

・行ってきました！21年目のチェルノブイリ帰国報告会(1月12日)

・あったかベラルーシ料理教室(2月9日、3月15日)

・活動報告会「チェルノブイリ原発事故から22年」事故の経過から医療支援の現状まで(4月26日)

・ベラルーシ刺しゅうカフェ(7月27日)

・事務局おひろめ会(9月27日)

・チャリティヘアサロン・スネガビーク2008(11月3日)

・マトリョーシカ絵付け会(11月24日)

・ベラルーシ調査団・検診団帰国報告会(11月24日)

●講師派遣

・クラーク記念国際高等学校福岡キャンパス(1月27日)

・「ギャラリーよしき」寺子屋(4月19日)

・北九州市立石峯中学校(5月21日)

・NGOシンポジウム「国際社会とNGOの役割」(6月14日)

・北九州市立大学(7月22日)

・九州大学国際親善会勉強会(8月7日)

・教研サークル城島集会(8月8日)

・ちやり亭・夏の陣(8月31日)

・西南学院大学(11月1日)

・NGOカレッジ(11月22日)

●写真パネル展

・福岡市健康づくりセンター1階ロビー(6月9日～14日)

・ふくおかNPPOを知る展(6月17日～23日)

・朝倉平和市民祭(8月10日)

・前原市立前原西中学校(9月19日)

・竹田市立久住小学校、竹田市立都野小学校(11月～12月)

・中津市立小楠小学校(12月8日)

●イベント参加

・マナーの虎(北九州国際協力団体版)(2月16日)

・福岡市立愛宕浜小学校フリーマーケット(2月23日)

・福岡YWCA春のチャリティバザー(4月19日)

・アースデイ赤村2008フリーマーケット(4月20日)

・MUSEUMフリーマーケット(7月19日～21日)

・地球市民どんたく2008(10月11日～13日)

・ハートフルフェスタ福岡2008(10月26日)

・NPPO・ボランティア見本市あすみん祭り(11月16日)

・日吉台キリスト教会バザー(11月23日)

●会報誌『チェルノブイリ通信』発行

・72号：2月29日発行(4000部)

・73号：6月1日発行(3500部)

・74号：9月13日発行(3400部)

●チェルノブイリ支援コピー・紅茶、チェルノブイリ関連書籍の紹介・販売

ホームページ、会報誌『チェルノブイリ通信』を通じての通信販売、イベント販売などを実施。

●情報発信

・ウェブページ(<http://www.cher9.to/>)を管理し、

学習会やイベント等の情報を発信。

・メールマガジンの発行(毎月26日)。

●その他

・ボランティア、インターンの受入

・理事会の開催

・助成金の申請

・ワークショップ・セミナー等への参加、他

2009年度事業計画

【海外事業】

●プレストにおける第9回検診団・第29次調査団の派遣

●甲状腺がん検診の実施：プレスト市において、現地関係者と合同での甲状腺がん検診を実施する。現在不足している病理スタッフの育成に重点を置く。

●乳がん検診の実施：昨年に続き、乳がん検診の実現を目指す。

●支援金、支援物資の贈呈：現地で不足している医療機材・試薬などを確認し、物資及び購入資金を贈呈する。

●福祉工房「のぞみ21」支援

カンパの呼びかけ、雑貨の購入を通じて、引き続き

2008年度、海外事業では検診団の派遣を通して、これまで10年余り行ってきたストーリン地区・ブレスト市・ビテフスク市での検診結果の総確認と、乳ガン検診実施へ向けた下地作り、新たな医師育成に取り組むことができました。一方で、世界的な経済危機の影響と急速な経済成長の影で、現地では貧富の差が拡大しつつあり、のぞみ21や被災者家庭など社会的弱者はさらに困難な状況にあります。2009年度は、会員の皆さまと、支援先であるベラルーシとの結びつきを強め、より多くの方々の共感と信頼を得ながら、活動内容を充実、拡大させていく方針です。

新年度も引き続きご支援のほどお願いいたします。

理事・事務局スタッフ一同

2008年度収支決算書（2008年1月1日～12月31日）及び

2009年度収支予算書（2009年1月1日～2009年12月31日）（円）

科 目	08年度決算	09年度予算
I. 経常収入の部		
事業収入		
のぞみ21支援事業	528,358	600,000
報告会・講演会等開催事業	45,400	40,000
講師派遣・パネル展事業	0	50,000
書籍販売事業収入	42,614	50,000
イベント参加事業収入	304,095	290,000
コーヒー販売事業収入	479,048	600,000
事業収入計	1,399,515	1,630,000
補助金等収入		
民間助成金収入	367,422	100,000
補助金収入	0	0
補助金等収入計	367,422	100,000
寄付金収入		
活動支援金	9,219,207	10,000,000
のぞみ21カンパ	337,389	320,000
雪だるま3号カンパ	170,000	150,000
寄付金収入計	9,726,596	10,470,000
雑収入		
受取利息	2,577	3,000
雑収入	3,900	0
雑収入計	6,477	3,000
経常収入合計	11,500,010	12,203,000
II 経常支出の部		
事業費		
検診・調査・スタディーツアー事業	3,011,355	3,000,000
のぞみ21支援事業	74,818	70,000
報告会・講演会等開催事業	88,566	115,000
講師派遣・パネル展事業	3,947	5,000
会報発行事業	1,408,004	1,500,000
インターネット事業	5,315	10,000
書籍販売事業	908	50,000
コーヒー販売事業費（一般経費）	22,260	30,000
イベント参加事業	147,694	140,000
のぞみ21商品等仕入費（独自経費）	538,730	200,000
書籍仕入費（独自経費）	157,449	50,000
コーヒー仕入費（独自経費）	260,851	350,000
会活動（独自経費）	299,962	200,000
事業費計	6,019,859	5,720,000
管理費		
給料手当	3,840,000	2,840,000
法定福利費	535,817	350,000
支払報酬	78,540	0
会議費	0	5,000
交際費	1,530	5,000
旅費交通費	345,290	350,000
通信運搬費	101,365	120,000
消耗品費	322,596	50,000
新聞図書費	2,000	0
研修費	5,000	20,000
印刷製本費	24,450	30,000
水道光熱費	31,782	50,000
支払地代家賃	419,000	510,000
保険料	20,000	0
リース料	3,720	0
諸会費	56,000	50,000
支払手数料	151,233	150,000
租税公課	400	0
雑費	61,140	10,000
為替差損益	74,852	20,000
法人税、住民税及び事業税	75,000	70,000
雑損失	11,937	3,000
予備費	0	300,000
管理費計	6,161,652	4,933,000
経常支出合計	12,181,511	10,653,000
経常収支差額	(681,501)	1,550,000
III その他資金収入の部		
その他資金収入の部合計	0	0
IV その他資金支出の部		
特別損失—過年度消耗品費	529,870	0
その他資金支出の部合計	529,870	0
その他収支差額	(529,870)	0
当期収支差額	(1,211,371)	1,550,000
前期繰越収支差額	6,282,332	5,070,961
次期繰越収支差額	5,070,961	6,620,961

支援を実施。

● N G O 「コンフィデンス」支援

現地での活動や関係者のインタビュ等を会報誌やホームページで紹介し、引き続き支援を実施。

【国内事業】

● 定期的な交流会、イベント等の開催

毎月1回、原則第4土曜日に、広く一般の人を対象とした催しを開催する。テーマを設け、チェルノブイリやベラルーシについて、様々な面から興味を持ってもらう。

● 講師派遣、写真・パネル展

広く一般の人々へチェルノブイリやベラルーシに関する様々なテーマの学習会や活動報告会の実施を呼びかけ、講師を派遣する。

● イベント参加、写真・パネル展の実施

国内で実施される国際協力イベント等にてブラス出

展やパネル展示を行い、活動内容などを紹介する。

● 物品の紹介、販売

インターネット、会報誌『チェルノブイリ通信』、イベント等で、コーヒー・紅茶、のぞみ21雑貨、書籍等の紹介・販売を行う。チェルノブイリ被災地で撮影した写真のポストカードを作成し、販売する。

● 情報発信

ホームページ管理、メールマガジンの発行、読者拡大、内容充実を行う。チェルノブイリに関する様々な情報や活動報告、現地最新情報などを発信する。

● 会員拡大、資金調達

広報媒体を活用し、積極的に会員の拡大を図る。会員のニーズを把握。活動報告や寄付金の使途などの説明責任を果たす。

● ボランティア、インターンの受入

事務作業、会報発送作業、イベントなどでのボラン

ティア協力を呼びかける。教育機関等からインターンを受け入れ、N G O 活動の日常を知ってもらう。

● 組織運営・強化

理事会や事務局会議、専門家会議等の開催

● 2009年度役員

理事長 寺嶋悠
副理事長 河上雅夫
理事 小山浩一、谷口恵、吉本美貴、
和田幸策、川原秀之
監事 津島朋憲
事務局 川原秀之、三島さとこ

● 現在の会員数（※3月1日現在）

正会員 25名（個人）
賛助会員 2408名（個人／団体）

※N P O 法人法に基づく団体定款により、正会員と賛助会員を定めています。ご寄付いただいたすべての方を賛助会員として任意でお申込みいただく正会員（総会での議決権あり）を設けています。正会員のお申込みは、常時受け付けています。

たくさんのご支援を ありがとうございます。

(順不同・敬称略)

【北海道】チエルノブイリへのかけはし十勝 三木悦子 【東京都】長棟かおる 神田香織 須貝純二 続谷真紀 和田伸夫 北野博 榎本みづ枝 青島顕 山崎さおり 有限会社マイン・ド・ネットワーク 【神奈川県】江口英顕・恭子 宮脇正 榎本真也 小島輝巳 山下君子 佐柳牧子 【千葉県】陣内美樹 高橋由紀子 林恭子 【埼玉県】加須市立加須北中学校 林留美 【長野県】森本真希 岡田薫 【山梨県】大木正人 キーブ自然学校 【福井県】武生第二中学校坂本分校 【静岡県】渋谷けい子 佐々木悦子 【愛知県】酒井淑江 【三重県】広河隆一写真展事務局 【和歌山県】橋爪紀子 龍神地釜とうふ工房るあん 【京都府】若佐彰人 【大阪府】菊池順子 【兵庫県】山本美和 中川洋慶 佐藤久美 【鳥取県】種和子 森山直子 田中亜未 【島根県】高山幸子 須田徹 【岡山県】水落靖子 【広島県】建築工社 田川美香 中本治嘉子 河上由美子 木下るみ 【山口県】大谷正穂 高田正世 山本美代子 江田鈴枝 八木直美 安溪遊地 小川令美 吉野弘子 【高知県】NPO法人土といのち 【愛媛県】めぐみ保育園職員一同 【福岡県】山崎末吉 吉元京子 深堀ミチ子 林田英明 河野英子 佐藤恵美子 折尾伝道所婦人会 善光寺 青木敏子 林田洋子 松尾博文 サトウ矯正歯科クリニック 谷村禎一・牧子 白水明代 淀川良子 里見照子 桑村綾美 森悠子 西嶋香穂子 松原こひつひ幼稚園 こひつひ基金・代表有吉光寛 成迫秀美 長野淑子 丸山千絵 木元良子 稲吉清子 前田祐子 飯岡知子 金子久美子 梅根武 深江一美 田代トミ子 グループ・イーハートウ 緒方晶子 杉谷邦子 引田良子 橋本照子 西本健 行武登志子 中島與志行 井上洋子 緒方貴穂 岡本明子 富永三恵 中森和恵 中島直子 桑原千鶴子 田中美穂子 増田朋子 今川京子様・靖雄 森下須美子 西レイ 有田恵美 川崎清美 黒川和子 吉村淳子 小山信子 浅原望樹 山口幸子 徳光照美 下田豊文 山浦真弓 本田美穂子 松本みね子 渡辺幸之新 菅原滋 深田俊江 桜木秋子 チエルノブイリ友の会 末吉純子 松下京 岩崎郁代 丸田裕子 谷尚子 伊藤和夫 大庭亮子 石橋芳子 岡野祐子 塩塚正康 相川美智子 林裕子 林美里絵 亀井廣子 なおみの会共同作業所 貞池和恵 【佐賀県】庄籠道子 森永綾子 前田育子 三根麻理子 岸川美好 【長崎県】谷口美江 井形和子 中島幸代 有竹悦子 四元洋子 小塩恵理子 高藤富美子 富永勤子 太田千賀子 野村幸子 洲レディスクリニック 【熊本県】熊本YWCA 和田茉莉恵 橋本真奈美 大淵恵津子 本武那保海 山田美佐子 橋口日出夫 中川

合計	2,006,246円
活動支援金	1,801,446円
のぞみ21カンパ	117,300円
雪だるま3号カンパ	87,500円

寛之 鶴田光子 井上房子 榎田千絵 遠山祥子 【大分県】大分県中津市立小楠小学校 村上和代 定村洋子 友成眞子 戸高久美子 吉野修介 秦伴秋 舞隆子 吉野公美 熊谷祥子 阿南智子 土屋理恵 畑山誠二 佐藤陽子 加藤学 本田美智子 後藤絵里 澤田和子 ぼこあぼこ グリーンコープ生活協同組合おおいだ 【宮崎県】山路まり子 内田怜子 得能美樹 【鹿児島県】田畑美由紀 川崎君子 岩川靖子 福迫ひとみ・愛梨 友愛幼稚園 福壽淑子 堀苑美代子 宮元壽子・美帆 園久美子 飯屋園今日花・昂介・花・幾代 柳元秀昭 NPO法人じやがいものおうち 桑山道子

●マンスリーサポーター

相川靖 有末あけみ 菊池香寿美 石本祥二郎 磯道綾子 稲田照子 若口香織 内野希和美 延壽富美 大森卓子 大久保伸子 大崎知恵 大田百合 大場満 片岡八重子 金山涼子 上村匠子 河上雅夫 川尻愛子 神田有希子 古賀輝洋 後藤宇企子 財津悠子 齊藤美代子 坂口馨子 坂本ヒロ子 佐竹早苗 佐藤一江 佐藤進一 佐藤照子 清水悦子 白浜千恵子 平笙子 高山知佐子 竹田恵子 武田孝子 田中京子 珍部千鳥 土持秀男・由利子・朱加 坪川裕子 富永隆史 友景忍 永江之子 永尾ゆかり 長岡幸子 永野沙智子 中村洋子 榎崎悦子 丹羽道代 納富育代 廣松初美 福井初子 藤本孝子 前田靖子 松尾智恵子 丸山小より 水本敏子 三野桂子 村田聡子 村西美由紀 室屋芳乃 森川キミエ 山中陽子 山本敬子 山本亮輔 L I F E & A R T 青空東海林由紀

計74名(匿名含む)

(2008年11月1日〜2009年3月31日までに募金をして下さった方、ならびに「のぞみ21」雑誌、チエルノブイリ支援コーヒー・紅茶の購入を通じて活動を支援して下さいました方です。通信にお名前を紹介することをご許可いただいた方のみ掲載)

●物品寄贈(事務所備品等をご寄付いただきました)

豊田一 匿名のキリスト教の教会 村上和代 片岡みか 鈴木弘子 川島則子 磯本真澄 田中香代子 森悠子 山下晶子 ほか匿名

編集後記

▽事務局を古賀市に移して1年。最近では古賀・福津市の学校に作文集を寄贈したり公民館で料理教室を開いたり、地元根付いた活動に力を入れています。(M・K)▽定額給付金、みなさまもう届きましたか？例えば、4人分、甲狀腺ガン検診に使う二ドールガイドとカブラーが1セット購入できます。通信欄に明記下さい。あなたの大切な善意をお預かりし、現地へお届けします。(ゆ)

のぞみ雑貨入荷しました！



昨年秋に買い付けた「のぞみ21」雑貨が船便で到着！入学3点セットや小物入れ、ティッシュケース、コースターなど新商品も登場。詳細はホームページまたは事務局へ。

リーフレット設置のお願い



団体の活動を紹介するリーフレットや通信を、お近くに設置していただませんか？必要部数をお知らせ下さい。無料でお送りします。

皆さまからのメッセージ(一部抜粋)

●また少しか支援に参加させて頂きたい。●マトリョーシカのお箸と入れもの、とても愛らしくて気に入っています。●若い医師二人の姿がたのしく感じられました。●いつか幸せな土地と日々が早く戻りますように。●チエルノブイリを忘れまい！活動の継続を祈ります。●ステパンさんの計報に驚き、次々にいろいろなことが起こるナターシャさんの上に神の平安を心より祈っています。●コーヒーが安心して飲めて嬉しいです。●ほんの気持ちばかりですが…。●素晴らしい活動にいつも感謝しています。気持ちだけですみません。●皆様の幸せを祈りつつ、一助になればと送ります。●この活動がずっと続きますように願っています。●通信いつも読ませていただいています。健康で頑張ってください！●美味しく安全なコーヒーをありがとうございます。チエルノブイリの事故で被災された方々の御健康を心より祈りしております。●チエルノブイリ、水俣、出会い、手をつなぎ、大きな力の輪になって続けていきましよう。事務局のお仕事、何かと大変ですが、これからもよろしくお願ひいたします。●通信いつもありがとうございます。今後の活動応援しています。●ステパンさんの不慮の死、残念でなりません。ナターシャさんが少しでも元気になれるよう、「のぞみ21」を応援していきます。●地道な活動ですが、皆様の活動に感謝しています。私ができない分、よろしくお願ひします。●ますます大切な取り組みだと思います。いつもありがとうございます。●世界の子ども達に笑顔を送ります。●皆様の愛が伝わってきます。皆様が栄光へと導かれますように祈っています。●一人でも多く、被災者の方が適切な治療で救われる様願っています。